

2022年2月8日

各 位

本店所在地 東京都港区海岸一丁目7番1号
会社名 ソフトバンクグループ株式会社
(コード番号 9984 東証第一部)
代表者 代表取締役 会長兼社長執行役員
孫 正義

**(開示事項の中止) 当社子会社 Arm Limited 全株式の売却契約の解消
及び Arm Limited の株式上場の準備に関するお知らせ**

当社は、2020年9月14日付「当社子会社 Arm Limited 全株式の売却に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、当社 100%子会社である SoftBank Group Capital Limited (以下「SBGC」)、及びソフトバンク・ビジョン・ファンド1 (以下「SVF1」) が保有する Arm Limited (以下「Arm」) の全株式を米国の半導体メーカーである NVIDIA Corporation (以下「NVIDIA」) に対して売却すること (以下「本取引」) について、2020年9月13日 (米国時間)、SBGC、SVF1 及び NVIDIA の間で契約 (以下「本契約」) を締結しました。その後、当社及び NVIDIA は本取引の実現に向けて誠実な努力を続けてきましたが、規制上の課題に鑑み、2022年2月8日に本契約を解消することに合意しましたのでお知らせいたします。なお、本契約の解消に伴い、本契約締結時に SBGC が売却対価の前受金として受領していた12.5億米ドル (注1) (1,438億円 (注2)) については、本契約の条項に基づき返金の義務はなく、2022年3月期第4四半期に利益として認識されます。

今後、当社及び Arm は、Arm の2022年度中の株式上場を準備していきます。Arm は、半導体技術開発のグローバル・リーダーとして、あらゆるものがつながっている今日の世界を形成するパーベイシブ・コンピューティング (注3) の中心的役割を担っています。Arm のプロセッサ・テクノロジーは、高性能プロセッサとしては世界で最も広くライセンス供与・採用されており、スマートフォンではほぼ全て、タブレットとデジタルテレビのほとんどで使用されているほか、組込プロセッサ用チップでも高い割合で搭載されています。2016年のSBGによる買収以降、Arm は研究開発への投資を増やし、製品の種類及び対象市場を拡大してきました。現在、Arm のテクノロジーは AI、IoT、クラウド、自動運転、メタバースなど急成長する市場でシェアを拡大しており、Arm の売上と利益は過去2年間で大きく伸び、将来の成長に向けた基盤となっています。

以 上

(注1) Arm 株式の持分に応じて24.99%はSVF1に帰属

(注2) 1米ドル=115円で換算

(注3) モバイル、自動運転、IoT など、全てのテクノロジーとネットワーク環境が融合した、コンピューター技術やその環境。必要な情報に「いつでもどこでも」簡単かつ安全にアクセスできる状態

*****本件に関するお問い合わせ先*****

ソフトバンクグループ株式会社 03-6889-2000